

白田地区新小学校が目指す学校の姿

※文末の（ ）表示は下表の項目との関連を示す。

活発な教育活動を目指すための環境づくり

- ・子ども達の活動にとって安心、安全が確保できる自然的環境づくり
- ・地域の目が届き、子ども達が安心して活動できる環境づくり (A-ア、ウ)
- ・ゆとりあるスペースと、安心・安全が確保できる学校施設
- ・学校行事やグループ活動等、一定規模の集団を前提とする教育活動が支障なくできる環境 (A-イ、ウ)

目指す学校像

- ・教職員、保護者、地域が連携・協力し、子ども達が「我がふるさと白田」を誇れることができ、心豊かな育ちを目指す学校 (A-ア)
- ・多くの教職員間による情報共有や専門性の深まりと共に、地域の教育力が生せる学校 (A-ウ)
- ・地域の皆さんが学校運営に関わり、教育力の向上を目指す学校 (信州型コミュニティスクール) (A-ア)

目指す教育活動

- ・より多くの児童や教師、保護者、地域の人々と関わり、切磋琢磨し互いの思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を高め合うことができる教育 (A-ア、イ)
- ・自分の夢や自己実現を目指し共に歩いていくことができる教育
- ・地域の特色ある自然環境を取り入れたり公共施設等を活用し、地域の文化に学ぶ教育(A-ア)
- ・読み聞かせやクラブ活動などで学習支援ボランティアが生かせる教育

地域づくりに関われる学校

- ・子ども達が郷土の伝統文化を学び受け継ぎ、地域づくりに関われる学校 (A-ア)
- ・学校行事や地域の行事への参加を通し、地域づくりに関われる学校 (A-ア)
- ・学校施設を地域も活用し、地域の文化活動の拠点の一つとなれる学校 (A-ア)
- ・子どもの登下校等をみんなで見守り安全な地域づくり
- ・災害時に避難場所となれる学校

A 佐久市教育委員会が示す白田地区統合小学校の施設整備方針

- ア 児童間、児童と教師間、児童と地域住民間、それぞれにおける多様な人間関係を通し互いに理解を深めまた切磋琢磨しながら学習し、社会性を培っていくことができること。
- イ グループ別学習や学校行事など、一定規模の集団を前提とする教育活動を支障なく成立させることができること。
- ウ 教科研究会や指導の充実を図るため、同学年担当の職員間で情報交換などを行うことができるよう、学年内複数学級の編制ができること。

B 白田地区小学校施設整備検討委員会での基本的な考え方

- ア 20年後、30年後にも安定して学年内複数学級の編制ができる。
- イ より多くの友だちや教師、保護者、地域の人々とかかわることで切磋琢磨してお互いの思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を高め合うことができる。
- ウ より多くの目で見守り、育てることで、子どもの可能性を見つけ出すチャンスが多くなる。
- エ 人口減少が進む中、白田地区全体の人々が学校を中心に力を結集し、「我がふるさと白田」を誇れるようになれる。

白田地区4小学校が目指す学校の姿

田口小学校

学校教育目標
「五稜郭の中で、自ら輝く子ども」

具体目標
「かしこい人になろう」(智)
「思いやりのある人になろう」(徳)
「ねばり強い人になろう」(体)

指導の重点
全校研究テーマ：言語活動の充実を通して児童が学習力の高まりを実感できる授業意欲を持ち、ともに学び合う授業実践伝え合う力の育成
目を重ねる体制
豊かな人間関係の育成(生徒指導の充実と強化)
へこたれない心の育成

目指す子どもの姿
学ぶ意欲に満ちてくる
ふるさと(田口)を愛する
心身をたくましくきたえる

特色ある教育活動(ふるさと田口に学ぶ)
・五稜郭学習、五稜郭クリーン作戦
・JRCの精神に基づいた生活

地域連携
・学習支援ボランティアの効果的活用の推進
・地域・家庭との連携を図る人材バンク
・学校便りによる地域への発信

青沼小学校

学校教育目標
かしこく やさしく たくましく

具体目標(学校目標具現に向けた重点施策)
①読む・書く―読む・書く・歌う
②磨く―あいさつ・返事・くつそろえ
③遊び学ぶ―運動・交流・挑戦

目指す子どもの姿
①感じ・考え、判断し、意欲的に学び合い、行う子ども(かしこく)
②友だち・学校・郷土や自然を愛し、大切に思いやりのある子ども(やさしく)
③最後までねばり強くがんばりぬく子ども(たくましく)
④健康・安全に心がけ、心身をきたえる子ども(たくましく)

特色ある教育活動
「友と共によさ(個性)を生かして創る、心豊かな水草清き青沼小学校」
「おらが学校」の伝統を守る「文武両道」(校章に託された願い、地域の願いでもある。)

地域連携
～地域の人、もの、ことと関わる体験活動～
・青沼共有学習会、水草清き青沼の会、栽培活動、地域指導者によるクラブ活動、交流活動、通学路等安全施策

切原小学校

学校教育目標
「明るく・正しく・仲良く」
―ともに学び ともに遊び ともに育つ―

具体目標(目指す子どもの姿)
明るく 明るい挨拶や返事のできる子ども
自分の命を大切にし、健康でたくましい子ども
正しく 自分の考えを持ち進んで学習に取り組、一生懸命学ぶ子ども
決まりよい生活のできる子ども
仲良く 自他の良さを認め合い、ともに育つ子ども
思いやりのある子ども

指導の重点
「自分で考え、自分から行動する子どもの育成」
今年度の重点活動
(1)自他の良さや違いを認め合える学級づくり
(2)わかる授業、学力の定着をはかる授業改善
(3)明るい挨拶、返事ができ、健康と安全に気をつけた丈夫な体づくり
(4)地域の教育力、自然や文化環境を生かした学習

特色ある教育活動
「切原っこを育てる会」との連携活動、米づくり、リンゴ学習、裏山体験活動

地域連携
「切原っこを育てる会」、「学校支援委員会」と連携

白田小学校

学校教育目標
一人ひとりが大地の星に
～かしの木のように根をはって、なでしこの花のようにほほえんで～

学校経営方針
・まず一人の子どもありき＝異質性の承認
・自ら輝く強い主体性の実現＝命を輝かせ知性を磨く学び
・品位の育つ教育・優しさとチャレンジ精神＝異質性を認め、自己を磨き仲間と共に学ぶ人間性豊かな子を育てる

目指す子どもの姿(願う子どもの姿)
平成27年度重点標語
「自分から チャレンジ あいさつ がくしゅう 元気」
具体の活動
・あかるいあいさつをする
・すすんでまなぶ
・すすんでちょうせん、やりとげる

特色ある教育活動
農業体験学習、花いっぱい児童会活動、ふらっとうすだ交流活動

地域連携
・地域や保護者との連携
地域講師招聘、安全・安心の確保、地域交流活動